

# 青森県青森環境管理事務所 環境調査研究課年報

Annual Report  
Environmental Survey and Research Division  
Aomori Environmental Management Office, Aomori Prefectural Government

No.1 2025

青森県青森環境管理事務所

## 創刊にあたって

当所環境調査研究課年報第1号の刊行に際しまして、ご挨拶を申し上げます。

旧青森県環境保健センター公害部は、令和6年度から廃棄物・公害部門と統合し、新たに「環境調査研究課」として再編されました。

公害調査の歩みを振り返りますと、昭和44年、旧衛生研究所内に公害科設置、昭和46年、八戸市に公害センター開設、昭和49年、公害調査事務所を開設し衛研部門から分離、平成2年に衛生研究所と公害系2機関を再統合、そして令和6年、衛研部門から再分離、といったように昭和から平成そして令和に続く時代の中、組織として変遷を遂げながら、その間、多くの諸先輩方が本県における公害調査の歴史を刻んできました。

ここまで歩んで来られたのも、ひとえに御支援いただいた、関係機関の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

近年では、従来の地域的な課題から、社会のニーズに応じた取組み、地球温暖化対策など地球規模での課題の取組みも求められています。多様化、グローバル化に対応すべく、環境調査研究課に求められる役割はますます大きくなっています。

各自の専門性を生かし、他機関からの技術支援等も受けながら人材の育成に取り組んでいく所存でございます。

この度、組織改編後の当課の業務概要と研究の成果を取りまとめた創刊号「青森県青森環境管理事務所環境調査研究課年報（No.1 2025）」を刊行いたします。

ご高覧の上、皆様の率直なご意見をいただければ幸いに存じます。

引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年2月

青森県青森環境管理事務所  
所長 佐々木 真一

## 目 次

### I 環境調査研究課の概要

1 沿革	1
2 組織、所掌事務及び職員の状況	3
3 主要機器	4

### II 業務実績（令和6年度実績）

1 試験検査実績	6
2 会議・学会・研修会等参加状況	9
3 講師等派遣	10

### III 資料

・令和6年度環境大気常時監視測定結果	11
・令和6年度酸性雨調査結果	15
・令和6年度有害大気汚染物質等モニタリング調査結果	17
・令和6年度微小粒子状物質（PM <sub>2.5</sub> ）成分測定調査結果	21
・令和6年度アスベスト濃度調査結果	24
・令和6年度地下水質調査（概況調査）結果	25
・令和6年度十和田湖水質調査結果	27
・令和6年度航空機騒音に係る環境基準達成状況調査結果	31
・令和6年度新幹線鉄道騒音環境基準達成状況調査結果	32

### IV 調査研究

1 総説	
・青森県・十二湖青池の呈色機構研究についての総説	33
2 報文	
・青森県内における浮遊粒子状物質濃度の長期変動及び地域的特徴について	44 (平成15年度～令和6年度における過去22年間のとりまとめ)
・弘前市における大気中微小粒子状物質（PM <sub>2.5</sub> ）イオン成分濃度の解析	54
・青森県・十二湖青池の水質について：イオン成分濃度の解析	60
3 技術ノート	
・青森県における有害大気汚染物質としての六価クロム測定態勢の構築	66

### V 他誌投稿・学会等発表抄録 70